

事業番号	0	0	2
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	防災訓練実施事業					担当部	総務部				
事業期間	平成12年度以前 ~ 令和2年度以降					担当課	危機管理課				
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	01	展開方向	1							
予算区分	一般会計	款	02総務費	項	01	目	14	大	05	中	01

2. 実施状況

目的…市民一人ひとりが自助・共助の自覚を強く持ち災害に備えている、安全なまちづくりを推進する。

対象…市民、市職員、消防職員、消防団員、災害協定締結事業所作業員

手段…平成28年度から見直した効果的な避難所運営訓練等を主体とした市民参加型の総合防災訓練を篠岡中学校を訓練会場として実施することとした。  
市民参加型の訓練を実施することにより、市民へ自助共助の意識を高め防災意識向上につなげていく。

実施日：平成30年8月26日  
会場：篠岡中学校  
参加者数：800人

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源						
		一般財源	千円	3,027	2,054	1,831	1,711	
		国・県支出金	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0		
	計(A)	千円	3,027	2,054	1,831	1,711		
	対前年比	%	-	67.9%	89.1%	93.4%		
	(当初)予算額	千円	3,350	3,550	2,817	2,705	2,598	
人件費	正職員	人	0.15	0.15	0.15	0.15		
	正職員(平均人件費)	千円	1,123	1,123	1,123	1,123		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	1,123	1,123	1,123	1,123		
事業費合計(C=A+B)		千円	4,150	3,177	2,954	2,834		
指標	成果指標	総合防災訓練実施回数	目標	1	1	1	1	1
		実績	1	1	1	1		
	活動指標	総合防災訓練参加者数	目標	1,500	1,500	1,500	1,200	1,000
			実績	1,500	1,500	1,200	800	
		目標						
		実績						
	@事業費	受益者数(a)	人	1,500	1,500	1,200	800	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	2,767	2,118	2,462	3,543	

診断結果	改善点は見られない	○	改善点が若干見られる	大いに改善すべき	
	<p>総合防災訓練を実施することにより、防災関係団体及び地域住民等への防災力及び防災意識の向上を図ることができた。特に、避難所運営等の訓練を市民参加型として行うことにより、実践的な訓練として実施することができた。</p> <p>平成28年度から見直した効果的な避難所運営訓練等を主体とした市民参加型の総合防災訓練を中学校を訓練会場として実施することに伴い、訓練用機材借上料を27年度と比較し30年度は約1,500千円削減することができた。</p> <p>活動指標の実績が減少している事象については、訓練開催日に中学校区の住民を対象にした別の行事があり、総合防災訓練に参加ができなかったことが考えられ、別の行事が入っていなければ前年と同程度の参加者数があったものと想定される。</p>				

4. 総合評価

事業の方向性 削減額・対象	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節	
評価結果	<p>災害に対する意識高揚を図るために防災訓練は継続して行うことが重要であるため、令和2年度以降も同等の内容を引き続き行う必要がある。</p> <p>近年、大規模地震が発生する頻度が高くなってきていることを踏まえ、災害発生時に備えて災害対応に習熟している職員を育成することは必要であり、防災訓練は毎年実施すべきものである。市民への訓練参加を促すことにより防災意識の向上を図る。</p>					